

市民と歩む議員の会 議会報告

発行 市民と歩む議員の会 〒564-0041 吹田市泉町1-3-40 (吹田市役所内) TEL 06-6384-1231(代表)

吹田市議会議員(無所属)

ば ば
馬場けいじろう

みんなで創ろう
元気な吹田!!

連絡先 〒564-0041 吹田市泉町5-3-5 TEL 06-6389-8555 FAX 06-6389-8558
E-mail babakeijiro@gmail.com URL http://www.baba-keijiro.com



5月18日に「吹田市新型コロナウイルス感染症対策アクションプラン」を実施するための補正予算案などを審議するため、臨時議会が開催されました。会派を代表して質疑を行いましたのでご報告します。

小・中学生1人1台パソコン導入

馬場 GIGA スクール構想を前倒しで推進するということだが、この構想をどのように認識し、教育現場でどのように活用していこうとしているのか、子どもたちの学びにどのように影響を与えることになるのか、吹田市教育委員会としての理念を示してほしい。

※義務教育を受ける児童生徒のために、1人1台の学習用PCと高速ネットワーク環境などを整備する全国的な計画。

教育監 誰ひとり取り残すことのない、個別最適化された学びの実現のための環境整備を目的とするもので、学習用端末を媒体に自分の意見を表出することで、主体的に学びを深めること等を目指していく。

計画初期の段階で想定した導入時期は、令和3年4月だったが、再度の感染症拡大が懸念されるため、国の考え方に沿って、ICT活用による学習環境を前倒しして確保しようとするものである。

各校へは12月に配備

馬場 ハード・ソフトの整備がコロナ第二波に間に合うのか危惧される。パソコン端末の各校への納品はいつになるのか、一括での納品が可能なのか、今後のスケジュールの概要を示してほしい。

教育監 本議会で認めていただいた後、入札及びプロポーザルを行い、10月頃に納品、設定・構築を進め、12月には各校に一斉配備する。

家庭での通信環境も整備

馬場 コロナ第二波による休校を想定すると、オンライン学習の充実が必要である。本市でも12月にはオンライン学習を実施することだが、そのための各家庭での通信環境の整備の必要性についてはどう認識しているか。

教育監 各家庭の通信環境の現状について、現在アンケート調査を実施しており、未整備家庭への支援等については、12月頃を目途とした端末配備とあわせて検討が必要であると認識している。

馬場 そのためにはルーターの貸与などが必要になるが、12月までに必要数を揃えることができるのか危惧される。現在の検討状況を示してほしい。

教育監 アンケート結果も踏まえWi-Fiがいいのか、LTEがいいのか、最適な手段方法を選択したい。

パソコン・タブレットは自宅に持ち帰りも

馬場 今回配備されるパソコン端末を児童・生徒が自宅に持ち帰ることは想定されているのか。その場合の破損や紛失などへの対処はどのようにするのか。

教育監 全家庭への通信環境整備後は、学習用端末の自宅への持ち帰りも想定している。その際の破損や紛失の対処は、今後、国から示されるガイドラインを参考に検討していく。

オンライン学習の内容は?

馬場 オンライン学習にも多様な形態があるが、本市が12月から実施しようとするものはどのようなものになるのか。

教育監 現時点では、テレビ会議機能を活用するような双方向型の授業ではなく、主に教職員が各校にて録動した動画を配信することを想定している。

教職員のリテラシーや各校の履修状況、各授業形態のメリット・デメリット等を踏まえ、柔軟に対応できる体制づくりを目指していく。

教職員の研修も必要に

馬場 パソコンを使用した授業を効果的に実施するためには教員の能力向上も必要となる。オンライン学習への対応も含め、教員の研修をどのように計画しているのか、示してほしい。

教育監 オンライン学習を含む教職員研修は、情報教育に精通する教授等識者の意見を参考にしながら実施

していく。

小規模事業者へ20万円の応援金

馬場 応援金の設置は評価するが、4月のみを対象とする要件が厳しすぎる。茨木市の事業者応援給付金は、給付額は一律10万円と少額だが、支給要件は4月または5月の売上が前年同月に比べて減少していることであり、減少額や減少率を問わない。外出自粛が本格化した5月の方が厳しい事業者も多いはずであり、5月も対象に加えるべきである。

また、国の持続化給付金でも前年同月比で事業収入が50%以上減少していることが要件となっており、月の売上の減少が40%台に留まっているため、数か月に渡って影響を受けているにもかかわらず、給付対象とならない事業者もある。茨木市の制度ではこういう事業者を支援することにもなる。

都魅 大阪府と共同で実施する「休業要請支援金」において、本年4月の売上が前年同月比で50%以上減少を要件とすること、また、国の持続化給付金においても、前年同月比で売上が50%以上減少を要件としており、これらを鑑みて要件を設定した。

国・府の対象外となった事業者への支援を

馬場 大阪府が休業要請外の事業者に対しても4月の売上50%以上減を要件に支援制度を新設するため、益々不公平感が高まる恐れがある。国・府の制度の対象外となっている事業者こそ市が支援すべきである。

都魅 今回の感染症により、業種や事業規模にかかわらず多くの事業者が厳しい経営環境におかれていることは認識している。事業者ごとに事情は様々で、それらを全て反映することは困難であり、今回は特に経営に影響を受けている事業者を迅速に支援するための要件を設定した。

引き続き、国、府の動向も注視しながら、必要とされる支援について検討していく。

医療用物資の購入費補助

馬場 医療用サージカルマスクや防護服、フェイスシールドなどの不足は全国的な問題になっている。市内の医療機関における過不足の状況を示してほしい。

健康 国、府からの支援も始まっているが、現場の声を聞く限り、十分に充足されているものではないと認識している。

購入ルートの確保

馬場 資金面での補助をすれば購入できる状況なのか。購入ルートは確保できているのか。

健康 各病院ともそれぞれに購入ルートを持ってい

るが、今般の事情から医療物資については依然として購入が困難なものもあって同っている。マスクなどの購入先情報の共有化を進めることにより、必要な医療物資の購入ができるよう、環境づくりに努める。

馬場 補助制度を設けることが現場の負担になることは避けなければならない。申請や報告の手続きはできるかぎり簡素化すべきと考えるが、どのような工夫を考えているか。

健康 本補助金は緊急支援を目的としており、申請書を電子データで作成できるようにするなど、できる限り手続を簡素化し、現場の負担が生じることのないように努める。

保育所の感染防止用品購入費補助

馬場 マスクは以前に比べ市場に出回るようになってきたようだが、アルコール消毒液やハンドソープなどは品薄状態が続いている。個別の施設に購入を委ねて必要量を確保できるのか。市が一括して購入し、配布した方が迅速かつ安価なのではないか。

児童 3月末に同様の補助事業を実施した際には、対象となる物品が品薄であったことに加えて、発注から購入するまでの期間が非常に短かったため、事業の実施に困難な面があったが、今回の事業では令和3年3月末までの購入が補助対象となるため、各施設で個別に購入することが可能であると考えている

また、公立施設分については、市で一括して購入し、各施設へ配布するが、民間施設分については、施設ごとに、必要とする時期、物品の種類と量、希望価格等が異なるため、各施設の判断で購入することが適切であると考えている。

健康＝健康医療部長、**都魅**＝都市魅力部長、

児童＝児童部長

議員提案で「コロナ対策基金」

新型コロナウイルス感染症の影響は様々な分野に及んでおり、吹田市でも多岐にわたる緊急支援策を打ち出していますが、さらなる取り組みが求められます。

そのためには財源の確保も必要であり、幅広い層からの寄付を募るために「新型コロナウイルス等感染症対策基金」を創設する必要があると考え、市民と歩む議員の会をはじめとする4会派が提案者となり、吹田市積立基金条例の一部改正案を提出したところ、賛成多数で可決されました。

6月1日より「すいた新型コロナ支援寄付」として窓口が設置されました。皆様の善意をお寄せください。